

平成10年度水道事業会計決算認定

横越町議会9月定例会が、9月21日から24日の4日間の会期で開催されました。初日には、一般質問に7名の議員が立ち、阿賀用水路改修計画に伴う雨水排水や市町村合併、障害者福祉、少子化対策、地域情報化などについて町長に質問しました。

続いて、平成11年度一般会計補正予算や平成11年度老人保健特別会計補正予算、横越町税条例の一部改正、横越町督促手数料及び延滞金徴収条例の一部改正、町道路線の認定などの議案が可決されました。22日には、付託された議案について各委員会で審議され、24日には、委員会で審議された横越町住居表示条例の制定と平成10年度横越町水道事業会計決算が可決、認定されました。



平成11年度一般会計補正予算



(第2号) 平成11年度一般会計補正予算

補正のおもなものは、農村環境改善センター前広場整備3,895万円、老人保護措置費2,208万円、県道新潟港横越線歩道照明設置2,000万円、ディサービス業務委託料1,333万円、双葉保育園施設整備改修600万円、バス停設置・

会で審議され、24日には、委員会で審議された横越町住居表示条例の制定と平成10年度横越町水道事業会計決算が可決、認定されました。

平成10年度横越町水道事業会計決算

(別掲) 平成10年度横越町水道事業会計決算

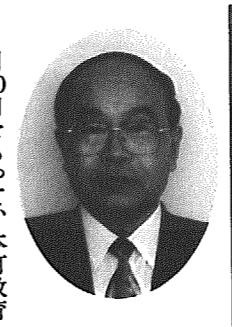
児童公園遊具設置530万円などを追加、中学校テニスコート設置工事250万円、農業委員選舉費248万円、町長・町議会議員選舉費112万円などを減額しました。

人権擁護委員の推薦について 小木光興氏(71歳 横越中)

8月23日にご逝去された前助役佐藤昭衛さんのご遺族佐藤ヨシイさんより、社会福祉に役立ててほしいと20万円、㈲横山寝具店様(会長 横山重次さん)より、敬老会開催の記念品として座布団50枚。

大変ありがとうございました。

川島氏は、平成4年4月から6年3月まで横越小学校の校長として、平成7年9月から町教育委員、同年10月から教育長として町の教育の振興に尽力されました。



9月20日をもって、本町教育長の川島泰郎氏(66)が任期満了により退任されました。

役場人事異動

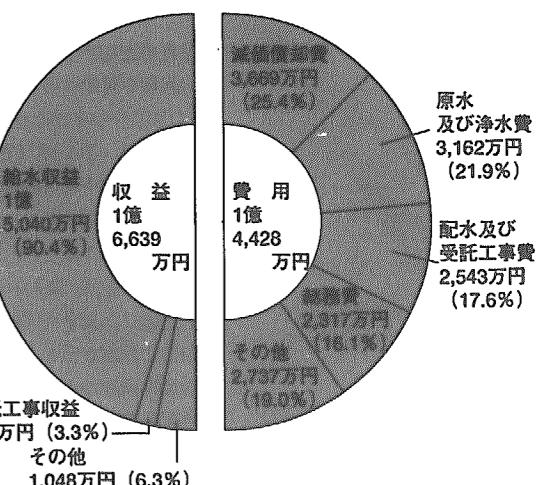
() 内は前職
総務課長 江口慎一(町民生
活課長)、町民税課長 加藤
藤雄(農政商工課長)、町民
税課長)

生活課長 坂井正哉(建設企
業課長)、農政商工課長兼農
業委員会事務局長 市村正一
(農業委員会事務局長)、建設
企業課長 小野塚作美(町民
税課長)

本町における水の使用量は、下水道事業の普及や生活様式の向上により、わずかではあります
が、増加傾向にあります。
平成10年度も石綿管の改修や
配水管の布設替え等の工事を行
い、安全でおいしい水の安定供
給に努めてきたほか、町内5箇
所に消火栓を設置しました。

その結果、浄水費や工事費、
減価償却費、起債の利子等の水
道事業費用は1億4,428万
円を要しましたが、収入は、給
水収益や受託工事費等で1億
6,639万円となり、前年度
繰越し利益300万円を加える
と、2,511万円の黒字決算
となりました。

平成10年度 水道事業会計決算



ごみにしないで リサイクル! 10月は「リサイクル推進月間」です

わたしたちは、日常生活の中で様々なごみを排出しながら生활をしています。現在のようないくと、ごみがどんどん増えています。ごみの最終処分場が数年でいっぱいになって、処分する場所がなくなってしまいます。また、ごみの焼却には、大量の二酸化炭素による地球温暖化

や、ダイオキシンなどの有害ガスの発生による環境汚染の心配もあります。こうした環境への悪影響を考えると、ごみ問題の解決には、リサイクルによって「ごみの量を減らす」こと以外にありません。リサイクルはごみを減らすだけではなく、原材料からつくるよ

りもエネルギーの消費が少ないため、大気汚染や二酸化炭素の量が減るなど、環境的にも大きなメリットがあります。

古紙を資源ごみとして回収し、その再利用に努めています。生活环境の保全と限りある資源の有効利用のために、皆さんのご協力をお願いいたします。

牛乳パック、チラシと雑誌にひもで十文字にしつかりとしばり、ほどけないように出してください。特に、新聞紙とチラシを混ぜないようにしてください。ダンボールは、大きさを揃えてしばらく出してください。

牛乳パックは、中をよく洗い、切り開いて、乾かしてから、まとめて出してください。

雨や水にぬれないよう、収集ステーションの中に入れるなどしてください。

燃えるごみ、燃えないごみの日々、資源ごみを出さないでください。また、資源ごみの日々、燃えるごみ、燃えないごみを出さないでください。

ごみ出しのルールが守られていないごみは収集しませんので、ごみの種類、収集日をきちんと

資源ごみの出し方

◎空きびん

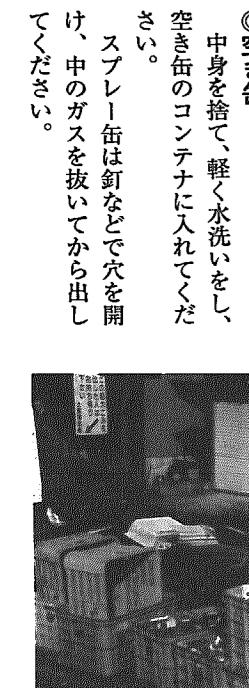
中身を捨て、軽く水洗いをしてください。

コンテナに入れてください。ゴミ箱などは、出さないでください。

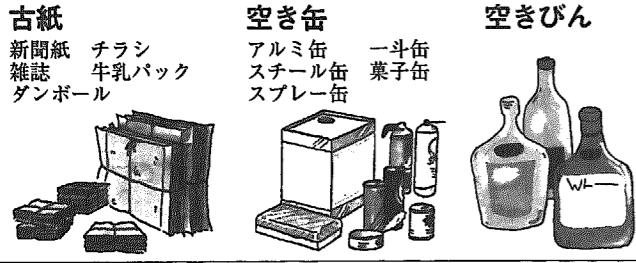
化粧品のびんは燃えないごみに出してください。

中身を捨て、軽く水洗いをしてください。

スプレー缶は針などで穴を開けて、中のガスを抜いてから出してください。



資源ごみの対象となる商品



古紙
新聞紙
雑誌
ダンボール

空き缶
チラシパック
牛乳パック
アルミ缶
アルミフレーベル缶
アルチスプレース缶
一斗缶
菓子缶

空きびん
牛乳パック
チラシ
雑誌
ダンボール

◎空き缶
◎空きびん
◎古紙

10月資源ごみ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	16日(土)
	26日(火)
その他の地区	14日(木)
	28日(木)

8月資源ごみ収集実績

空きびん	8.6t
空き缶	7.3t
古紙	25.6t
合計	41.5t

確認してから出して下さい。

町で収集・処理するごみは、一般家庭のごみを対象としているので、工場や事業所のごみは、収集ステーションには出さないでください。

町では、婦人会や子供会などを実施する集団資源回収に対し、奨励金を交付し、その活動を支援しています。

対象となる回収品は、空きびん、空き缶、古紙で、回収量1kg当たり5円(9月回収分から)の奨励金を交付しています。

皆さんも集団資源回収活動にご協力をお願いします。

活動を支援します

▼問い合わせ

町民生活課

☎ 385-2111